

見上げた空がクリーンであるよう 今できる一粒の種をまこう

しながわ ECOだより

品川区環境情報活動センターだより

2018年度 Vol.2

環境学習講座 ご案内

10~1月の子ども&大人向け講座計画です

小3~6年生

お天気のおしごとと雪の結晶作り

雲ができて雨が降るしくみの話や、楽しい気象実験を行います。

- 開催日/10月28日(日)
- 募集/10月1日から
- 講師/島田賀子氏

(日本気象予報士会 サニーエンジェルス・気象予報士)



*実験で作った雪の結晶

小3~6年生

光のジュースでLEDの不思議に迫ろう!

赤緑青のLEDを使って光と色の不思議を探検! 「光のジュース」を作ります。

- 開催日/11月18日(日)
- 募集/10月21日から
- 講師/久保利加子氏

(茨城県おもしろ理科先生講師)



小1~3年生と保護者

牛乳パックで作る「おしごと不思議なカード」

ものを大切にするお話と工作です。牛乳パックを使って数種類の不思議なカードを親子で作ります。

- 開催日/12月2日(日)
- 募集/11月1日から
- 講師/三沢光弘氏

(コアネットものづくり講師)



* 講座の名称、開催日、内容などはいずれも予定です。応募方法等については「広報しながわ」や品川区環境情報活動センターのホームページに掲載します。

大人

都会でできる自然観察~楽しみ方話と花・鳥の観察

室内講座となぎさの森での自然観察会の二部構成です♪

- 開催日/10月21日(日)
- 場所/こみゆにていづらざ八潮
→大井町頭中央海浜公園なぎさの森
- 募集/9月21日から
- 講師/唐沢孝一氏(自然観察大学学長)



大人

古布で作るバネ口金つきポーチ

バネ口金のパーツと古布を使った小物リメイクです。

*実際の柄は異なります→

- 開催日/11月11日(日)
- 募集/10月11日から
- 講師/南朝子氏とリメイク絆の皆さん



大人

お正月の寄せ植え

お正月用に季節の草花を添えた寄せ植え作りです。

- 開催日/12月18日(火)
- 募集/11月21日から
- 講師/山口昌哉氏

(プランツ・モジュール代表)



大人

おいしいお茶の入れ方を学びましょう

伊藤園の環境への取り組みのお話と、お茶の入れ方の実践講座です。

- 開催日/1月26日(土)
- 募集/12月21日から
- 講師/千田康之氏(伊藤園)



自然を観察しよう(2)

■ソメイヨシノ (サクラ)

私、ソメイヨシノ。生まれは東京の駒込あたりよ。江戸時代の終わりごろに、いくつかのサクラを掛(か)け合わせて作ってもらったの。

私のチャームポイントは、先に花が咲(さ)いて、後から葉っぱが出るわ。だからキレイに見えるのよ。かわいいでしょ。日本中で引っ張りだこよ。でもね、私は種を作れないから、挿(さ)し木でしか増やせないの。だから日本中のソメイヨシノは同じ遺伝子よ。生物多様性的には、あまりよろしくないわね。だって、私にかかる病気が流行(はや)ったら、日本中のソメイヨシノが病気になるわ。

だからサクラ全体で考えると、ソメイヨシノにかかる病気が、他のサクラは大丈夫って時もあるわね。サクラが全滅(ぜんめつ)しないっていうことよ。

いろんなサクラがあることは、サクラにとって良いことね。病気が流行ってもどれかの種類がきつと生き残るわ。ここからの話はナイショよ。良いこと教えてあげる。私によく留まっている昆虫がいるわ。セミ君よ。



■アブラゼミ

僕はアブラゼミ。名前くらい聞いたことあるだろ。結構有名だよ。僕はサクラの樹液が大好きなんだ。だっておいしい

んだもの。ありがとうサクラさん。これからもよろしくね。

僕と他のセミで一番違うところは何か知っているかな。僕の羽は「透(す)けていない」んだ。他のセミの羽は「透けて」いるんだ。

世界的にも珍(めづ)らしいんだぜ。外国人の旅行者にも大人気だ。

そんな僕も「鳥」が怖いんだ。奴(やつ)らは、僕らや他の昆虫が大好きなんだ。よく鳥が昆虫を捕(つか)まえておいしそうに食べているのを見かけるな。こわいよ〜。

■スズメ

私、スズメ。小さくてかわいいと言われているわ。あんた達も見たことあるでしょ。

最近、エサがなくて困っているのよ。自然が少なくなり、草花の種や昆虫が少なくなってしまったわ。だから、私が食べるエサが少ないのよ。でも、今日はアブラゼミ1匹いただいたわ。あれはおいしいのよ。

エサ以上に困っているのが住むところ。巣を作れないの。昔の日本人が住んでいた「軒下(のきした)」のあるお家では、私たちは巣を作り易かったのよ。すき間があるからね。あと、私達が家に巣を作ると、その家が「栄える」って、縁起(えんぎ)が良いとされていたわ。

今の人たちは、そんなことも忘れてしまったのかしら。私達を大事にすることね。



(森林インストラクター 石川雄一)

今年の夏は暑かった

今年の夏の猛烈な暑さは記憶に新しいところですが、東日本(関東甲信・東海・北陸)では6~8月の平均気温が史上最高でした。しかし、今後は更に気温が高くなることが予想されます。

2100年の天気予報

「東京のあすの最高気温は44℃」

地球温暖化問題を一般の人に広く知っていただくために、環境省などは地球温暖化対策を怠った場合の「2100年 未来の天気予報」(動画)を公開しました。

動画は現役の気象キャスターが天気予報の番組風に、「2100年、未来の夏の天気予報をお伝えします」というメッセージで始まり、明日の予想最高気温が東京・名古屋で44℃、大阪で43℃などと画面に

表示されます。今日も全国的に猛烈な暑さになり、この暑さの影響で、今日までに全国で12万人が熱中症で病院に運ばれたことや、東京の真夏日の日数が104日となることが伝えられます。

さらに、局地的豪雨や干ばつによる農作物被害の発生、台風情報として、竜巻のような風を吹かせる猛烈な台風が日本に上陸するおそれがあることが紹介されます。

温暖化問題への関心が高まる中で、私たちができる温暖化対策を実践したいものです。



環境省制作動画

「2100年 未来の天気予報」の一場面
(環境省「COOL CHOICE」)

しながわ花海道のご紹介

地域の皆さんの力が結集して、きれいな花畑をつくり出している「しながわ花海道」をご紹介します。

勝島運河護岸の「しながわ花海道」（東大井2丁目）では、春に菜の花、秋にはコスモスが護岸一帯に咲き誇ります。

6月に地元の小学生やボランティアがコスモスの種をまき、水やりや雑草取りなどをして育ててきました。8月初めから少しずつ咲き始めたコスモスが、今頃の時期（9月初旬）には全面に広がって咲

き、例年では10月中旬まで楽しむことができます。



平成30年8月30日撮影



また、毎年10～11月には菜の花の種まきを行い、翌年の3～4月には菜の花が護岸を黄色に染めてくれます。

今日では区民が楽しめる憩いの場所になっている「しながわ花海道」ですが、その昔この周辺は雑草が生い茂り、ごみが散乱する一帯でした。平成14年7月、地域の有志がコスモスの種をまき、花畑作りを開始し、9～10月にはコスモスが見事に咲きました。自信を持った有志は「しながわ花海道プロジェクト」を正式に立ち上げ、その後の継続した活動が、勝島運河の土手に花畑を作り上げています。



平成30年3月12日撮影



夏休みこども環境学習講座

気象予報士から学ぶ気象と環境

地球温暖化について実験や工作をしながら楽しく学びました。

【7月29日／2100年 未来の天気予報】

（小学4、5、6年生対象）

お天気キャスターが2100年の天気予報を演じ、地球温暖化の原因を学びました。二酸化炭素の温室効果実験や風力発電の実験を行い、雲画像地球儀を作りました。

【7月30日／お天気のふしぎ発見】

（小学1、2年生対象）

お天気クイズとお話の後、雷の音を出す楽器を鳴らしたり、虹(模様)を見ました。屋外では場所の違いで温度が大きく違うことを確かめました。工作では、紫外線ビーズストラップを作りました。

【8月18日／天気予報にチャレンジ】

（小学3、4年生対象）

空を見て天気予報できるかな？ペットボトルで雲を作ったり、雲の図鑑作りをしました。お天気キャスターになったつもりで天気予報をしました。



キッチンからはじめるエコロジー～地球にやさしい旬の料理をつくろう！

【8月1日、4日、7日】

東京ガス キッチンランド川崎・調理室での本格的なエコ・クッキングです。

「買物-料理-片付け」に至る一連の流れの解説の後、いよいよ調理実習です。

旬の食材を買う、無駄なく使う、生ゴミを濡らさない、ガスの火はナベ底をはみ出さない、ナベ蓋をする…など、誰にでもできるエコポイントがたくさんあります。

さて、いよいよ実習です。メニューは「肉巻きおにぎり」と「カラフルオムレツ」そして「フルーツパイ」です。

ちゃんとエコロジーに気をつけながら作りました。全部の班が勉強したことを意識しながら作ることができたようです。残さず食べるのもエコロジーですね。



こんな講座を開催しました（平成30年6～8月）

●森の大切さを学び、竹トンボを作って飛ばそう

（小学生と保護者／6月9日）

用意された竹トンボのハネの真ん中にキリで穴をあけ、ロウソクの火で温めながらひねりを加え、穴にくしをつけ固定しました。

キリの作業も、熱で竹を曲げるのもはじめての体験でした。



●あかりの省エネ対策とLEDで光るクリスタル風

ケース作り（大人／6月17日）

省エネ効果の高いLED電球の説明を聞いた後、配線などの簡単な作業でLEDライトを取り付けたクリスタル調のケースを作りました。やや細かい作業でしたが、皆さん完成できました。



●南極を知る、体験する

（小学生／6月24日）

日本南極地域観測隊の越冬隊に参加した講師から、南極（昭和基地）での貴重な体験を聞きました。南極の氷に水を入れると‘プチプチ’と小さな音が聞こえました。またブリザード（風速60mの強風）体験もしました。



●何かいるかな？～品川の水辺の生きものたち

（小学生と保護者／7月16日）

環境保全のため普段は非公開の干潟に入り、鳥の足跡や、エイが砂地で餌の貝を探した跡を見たり、杭の上にいる鳥を観察しました。また、水辺から岩場の様子を観察し、自由に生きものを探しました。



●LEDの行灯を作しましょう

（大人／7月21日）

永続的な社会・地球環境を構築するための目標である[SDGs(持続可能な開発目標)]の話聞いた後、トレーシングペーパーに絵を描いて自分だけのLED行灯を作りました。



●水の力、水の不思議の実験で自由研究

（小学生と保護者／8月5日）

南極大陸の氷や北極の氷が溶けると水の量はどうか？ハスの葉の上に水滴を落とすと水が丸くなることから、ヨーグルトのフタの裏にヨーグルトがくっつかないフタができたことなど、水でいろいろな実験や観察を行いました。また自由研究の進め方も学びました。



●電子工作にチャレンジ！

ラジオを作ろう

<会場> SMK(株)本社
(品川区戸越)

（小学生と保護者／8月9日）

普段は目や耳にする機会が少ない企業の事業内容や環境活動の紹介を受け、環境関連の工作などを行う講座です。SMK(株)における環境保全の話の後、非常に高温になるハンダゴテやドライバーを使ってラジオ作りに挑戦しました。



●バナナのDNA抽出実験で生きものの保護につ

いて学ぼう（小学生と保護者／8月19日）

生きものは、自分たちが生きていくために様々な特徴や能力を持っていることを学びました。真っ暗な中でウミホタルの感動的な光を観察し、バナナのDNAを抽出しました。



講座内容の詳細は、環境情報活動センターのホームページ <http://shinagawa-eco.jp/wp/kouza/> の「過去の講座を紹介します」でご覧いただけます。

しながわECOだより 2018年度Vol.2

発行：品川区都市環境部環境課

編集：特定非営利活動法人

エコタウンしながわ

発行日：平成30年9月10日

住所：〒140-0003

品川区八潮5-9-11

TEL/FAX：03-5755-2200

E-mail：center@shinagawa-eco.jp

HP：http://shinagawa-eco.jp/

本紙は、古紙を配合した用紙で作成しています。